

**日本国際連合学会と北九州市立大学「北九州グローバルパイオニア」プログラムとの  
連携セッション「国連と日本・日本人」のご案内**

このたび、北九州市立大学グローバル・プログラムでは、「国連と日本・日本人」と題する講演を、日本国際連合学会と連携し、開催することとなりました。学会のご厚意で、北九州市立大学学生はもちろん、他大学学生や高校生、一般の方々にも開放していただいております。国連で働いてみたいと考えている方はもちろん、国連に対する日本の貢献について市民目線で考えてみたい方などにとっても、興味深い内容になるものと思われまます。ふるってご参加ください。

**テーマ 「国連と日本・日本人」**

**日時** 2014年6月28日(土) 10:30-12:45 (10:00 受付開始)

**場所** 北九州市立大学本館 C棟 C-301 教室

**司会** 星野 俊也 (大阪大学大学院国際公共政策科・教授)

**講演① 「国連を通じた日本の貢献」**

星野 幸代 (国連ハビタット福岡本部(アジア太平洋地域)・本部長補佐官)

参考: 星野幸代先生を取り上げた「国連フォーラム」の記事

<http://www.unforum.org/unstaff/137.html>

**講演② 「国連機関におけるキャリア・パスー現場と本部」**

弓削 昭子 (法政大学・教授, 前国連開発計画駐日代表・総裁特別顧問)

参考: 弓削昭子先生を取り上げた「国連フォーラム」の記事

<http://www.unforum.org/unstaff/150.html>

**フロアも含めた質疑応答**

**費用** 無料 (この連携セッションのみに参加される場合には、傍聴料は無料です。)

**登録** 不要

**お問い合わせ先**

北九州市立大学 法学部 二宮正人 研究室

電話 093-964-4223 E-mail ninomiya @ kitakyu-u.ac.jp

なお本・連携セッションの開始に先立ち、大泉敬子日本国際連合学会理事長の開会ご挨拶が執り行われます。参加される方は、10:30までにご着席くださるよう、お願い申し上げます。

**ご紹介**

上記、連携セッション以外にも、日本国際連合学会第16回(2014年度)研究大会では、28日(土)午後に「歴史の中の国連システム」、29日(日)午前「シリア情勢と国連」、そして29日午後に「若手独立報告」と題するプログラムが用意されています。これら3つのプログラムへの参加には傍聴料(下記参照)が必要となりますが、学会会員ではない一般の方々でも、聴講が可能です。詳細な内容については、日本国際連合学会ホームページ( <http://www.geocities.jp/jaunshp/> )に掲載されておりますので、ご確認のうえ、ふるってご参加ください。

傍聴料		高校生	学部生	院生・一般
28日	連携セッション	無料	無料	無料
	セッション1	500円	500円	1000円
29日	セッション2			
	セッション3			